



家庭用電気式生ごみ処理機の購入費補助  
家庭から出る生ごみの減量化と資源化  
を推進するため、購入費用の一部を補助  
しています！

## ごみにしない! 3R推進コーナー

問 廃棄物対策課 ☎782・0339

### 家庭用電気式生ごみ処理機とは

家庭用電気式生ごみ処理機は、季節を問わず利用できるため、ごみの減量に役立ちます。

#### 電気式生ごみ処理機の種類と特徴

種類	乾燥式	バイオ式	ハイブリッド式
処理方法	ごみを温風などで乾燥処理する	ごみを微生物によって分解する	ごみをある程度乾燥させてから微生物で分解する
減量率	1/7	1/10	1/10
電気代	バイオ式と比べかかる	乾燥式と比べかからない	乾燥式とバイオ式の間
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>省スペースで、室内向け</li> <li>臭いが少ない</li> <li>虫が発生しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥を作る場合に向いている</li> <li>静音性に優れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥式とバイオ式に比べて、堆肥化する時間が短い</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイオ式とハイブリッド式に比べて、堆肥化に時間がかかる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥式とハイブリッド式に比べて、臭いが強い</li> <li>バイオチップが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乾燥式とバイオ式に比べて、本体価格が高い</li> <li>本体が比較的大きく、スペースが必要</li> </ul>
価格	2~8万円	2~9万円	6~12万円

※この表は各メーカーの資料やウェブサイトをもとに分類したものです。機種のパフォーマンスや価格など、詳しくは各メーカーや販売店にご確認ください

### 購入費補助制度

**対象者** 市内に住所があり、電気式生ごみ処理機を購入して生ごみの減量化・堆肥化を行う人

#### 対象機種

電気で生ごみを減量化・堆肥化する処理機

**補助金額** 購入費の1/3以内(限度額2万円、千円未満は切捨て、1世帯1台まで)

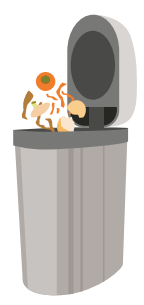
※購入費には、配達料や別売りの付属品、工事費などは含まない

**受付窓口** 廃棄物対策課、総合窓口(本庁舎)、大和・塩沢市民センター

※購入前の申請が必要です。ご注意ください

### 申請方法

- ①受付窓口にある申請書(市ウェブサイトからダウンロード可)を記入のうえ、見積書の写し、カタログ(仕様書)を添付して申請してください。
- ②市から交付決定通知書が届いたら、生ごみ処理機を購入してください。
- ③購入後は、実績報告書に保証書と領収書の写しを添付して受付窓口へ提出してください。
- ④市で実績報告書を確認後、指定の口座に補助金を振り込みます。(おおむね1か月かかります)



### 購入費補助制度利用者の声

- 夏場にコバエの発生を抑制できた。
- 生ごみのかさが減ってとても良い。その効果に驚いた。
- 購入後、ごみの分別意識が高まった。

• 生ごみはすべて処理機を利用している…	56%
• 処理機の動作音は気にならない…	88%
• 可燃ごみの廃棄量が減った…	87%
• 処理機を毎日利用している…	62%

※令和3年度補助金利用者アンケート結果(令和4年12月実施)から抜粋